

令和3年度

修士課程 柔道整復学専攻

授 業 概 要

明治国際医療大学大学院

令和3年度 大学院 修士課程 柔道整復学専攻 教育課程

科目 区分	授 業 科 目	配 当 年 次	単 位 数		時 間 数	備 考
			必 修	選 択		
基盤 科目	研究計画法特論	1	2		30	
	医療英語特論	1	2		30	
	データ解析学特論	1	2		30	
	運動器系構造学特論	1		2	30	
	スポーツ機能学特論	1		2	30	
	スポーツ医科学特論	1		2	30	
	スポーツバイオメカニクス特論	1		2	30	
	スポーツ柔道整復学特論	1		2	30	
	外傷学特論	1		1	15	
	運動能力計測演習	1		1	30	
	医療画像解析演習	1		1	30	
	国際コミュニケーション演習	1	1		30	
	プレゼンテーション演習	1	1		30	
	インターンシップ演習	1	2		30	
専門 科目	柔道整復学特論	1	2		30	
	柔道整復学演習	1・2	4		120	
	特別研究	1・2	8		240	

修了に必要な単位数は、基盤科目の6科目10単位と専門科目の14単位以上を必修とし、基盤科目の選択科目から8単位以上を選択必修し、合計32単位以上とする。

目 次

基盤科目

開講なし

専門科目

1. 柔道整復学演習1
2. 特別研究2

■ 専門科目

授 業 科 目 名	柔道整復学演習					
単 位 数 等	単位数	4 単位	授業形態		授業年次	1・2 年
授 業 担 当 者	林 知也、松本和久、					
テ ー マ	各研究指導教員の指示による。					
授 業 の 概 要	<p>(概要) 伝統的な柔道整復術の徒手整復・固定・後療法およびスポーツ医療に関する研究を行うための知識を文献に基づき修得し、それらに伴う専門性を培う。</p> <p>(1 林知也) スポーツ科学領域における研究についての内容を担当する。</p> <p>(5 松本和久) 柔道整復領域における伝統的技術手法の研究について担当する。</p>					
視 点 (ね ら い)	各研究指導教員の指示による。					
テ キ ス ト	各研究指導教員の指示による。					
参 考 文 献	各研究指導教員の指示による。					
評 価 方 法	論文とプレゼンテーションにより評価する。					
その他 (アドバイス等)						

授 業 科 目 名	特別研究					
単 位 数 等	単位数	8単位	授業形態	演習	授業年次	1・2年
授 業 担 当 者	林 知也、松本和久、					
テ ー マ	各研究指導教員の指示による。					
授 業 の 概 要	<p>(概要)「特別研究」は専門領域に関する研究である。特別研究を行うにあたって、研究指導教員との面談の上、研究課題を決定し研究を進める。研究指導教員の特別研究課題は下記のとおりである。</p> <p>(1 林知也) スポーツ科学領域における研究</p> <p>(5 松本和久) 柔道整復領域における伝統的な技術手法についての研究</p>					
視 点 (ね ら い)	各研究指導教員の指示による。					
テ キ ス ト	各研究指導教員の指示による。					
参 考 文 献	各研究指導教員の指示による。					
評 価 方 法	論文とプレゼンテーションにより評価する。					
その他 (アドバイス等)						